

1 地域の誘致戦略

担い手の不足や高齢化に伴い荒廃農地が増加しているため、新たな担い手として農業法人を誘致したい。

2 受入候補地域・農地の概要

地域名	富士宮市
地域の魅力	富士宮市は富士山の南西麓に位置し、南北に広がる地形を有する。 北部地域では畜産、南部地域ではお茶、東部では露地を中心とした野菜、西部（中部）では水稻など、多種多様な農作物が作られている。
農地の情報	高齢化が進み後継者不足である。そのため離農の可能性がある農地の割合は市全域で平均すると15%程度となっている。 中山間地が多くを占めるため、全域で圃場面積が狭小な農地が多い。
農地所有者との調整	中間管理機構を活用した農地の斡旋やマッチングを進める。
ほ場環境	北部地域は広大な農地が広がり、冷涼な気候であることから牧草や高地野菜などの生産に適する。 西部（中部）では白糸地区や柚野地区で水稻を中心とした圃場整備が実施されたため、主に水稻を生産することに適した農地が広がる。 東部では、畑かんが整備されているため露地野菜や茶を生産する農家が多く、立地特性も西富士道路や東名高速道路などの主要道路へのアクセスも良好である。
関連施設	個別で相談対応を行う。

3 農業法人に求める条件

法人の探索順位 (優先順位)	市・町内、近隣、県内、県外
作目・品目	問わない
耕作面積	問わない
その他特記事項	品目は問いませんが、長期的に営農が可能であることを求めます。 市が開催する地域計画の話し合いの場への出席を求めます。